

## ブラジルの金融市場動向 Weekly Report

【2017年1月21日～2017年1月27日の推移】

### 【1】先週の回顧

先週のブラジルの金融市場は、為替は上昇しましたが、債券は小幅な動きにとどまりました。サンパウロ市制記念日の祝日もあり、ブラジル国内では市場を変動させる目新しい材料はありませんでした。

財務省からは、2016年の社会保障費の赤字が拡大したことが発表されました。要因としては、高齢化による支給総額の増加や、不況やそれに伴う失業者増加によって納付額が減少していることなどが挙げられています。

海外では、トランプ大統領が就任直後より選挙中に言及していた自身の政策を大統領令として次々と具現化したことで、保護主義への懸念が高まる局面がありました。しかし、インフラ(社会基盤)投資などで米国の経済成長が加速するとの期待から世界的に株式市場が堅調な動きとなった中、米国の第4四半期の予想を下回るGDP(国内総生産)の発表により、新興国市場にも資金が流入し、レアルは上昇しました。

### 【2】今週の見通し

今週は、ブラジル議会の上下両院の議長選挙が予定されています。昨年は、汚職疑惑により与党PMDB所属であったクニャ前下院議長が逮捕されているほか、レナン上院議長の職務停止をめぐる混乱などがありましたが、新たな議長の選出により2月より始まる議会の運営が安定するかが注目されます。

引き続き、財政健全化の動向や、テメル政権の財政再建の実行力が注目されています。公的年金支給年齢の引き上げや社会保障改革などの緊縮策には各方面から反発も予想されますが、政権が財政健全化を着々と進め、海外投資家の信認改善が続いた場合には、ブラジルへの投資活発化を通じてレアルが下支えされることが期待されます。

### 【3】主要経済指標

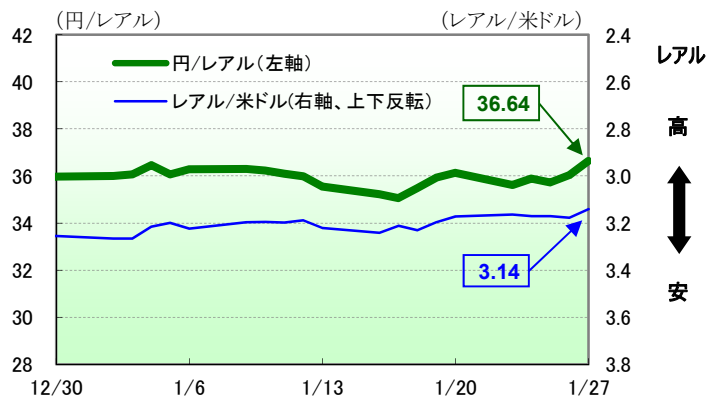
発表日	発表頻度	期間	指標名	データ	(参考)前回
1/26	毎月	2016年12月	融資残高(億ブラジル・レアル)	31,070	31,040
1/31	毎月	2016年12月	全国失業率	--	11.9%
1/31	毎月	2016年12月	基礎的財政収支(億ブラジル・レアル)	--	-391
2/1	毎月	2016年12月	鉱工業生産(前年同月比)	--	-1.1%
2/3	毎月	2017年1月	ブラジル購買担当者総合指数(PMI)	--	45.2

(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。
  - 当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。
  - 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。
  - 当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。
- 販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

【ブラジル・レアル 為替推移】(2016年12月30日～2017年1月27日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【ブラジル 金利推移】(2016年12月30日～2017年1月27日)

